

令和 3 年度滋賀県計画に関する 事後評価

令和 5 年 11 月
滋賀県

3. 事業の実施状況

令和3年度滋賀県計画に規定した事業について、令和5年度終了時における事業の実施状況について記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業											
事業名	【No. 1（介護分）】 ① 地域密着型サービス施設等整備 ② 介護施設開設準備経費補助 ④ 個室のしつらえ改修事業 ⑥ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 ⑦ 介護職員の宿舎施設整備	【総事業費】 ① 115,136千円 ② 260,679千円 ④ 186千円 ⑥ 96,487千円 ⑦ 22,356千円										
事業の対象となる区域	全区域											
事業の実施主体	① 市町、事業者 ② 事業者 ④ 事業者 ⑥ 県、事業者 ⑦ 事業者											
事業の期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了											
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。</p> <p>また、介護施設等において新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、ゾーニング環境等の整備、多床室の個室化改修整備、陰圧装置等の整備を促進する。</p> <p>加えて、介護人材の確保に向けて、介護職員の宿舎を整備するための費用の一部を補助し、介護職員が働きやすい環境の整備を促進する。</p> <p>アウトカム指標：(1) 地域密着型介護老人福祉施設および(2) 認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加 令和2年度末現在：(1) 1,007人 (2) 2,097人 →令和5年度末現在：(1) 1,065人 (2) 2,169人</p>											
事業の内容（当初計画）	① 地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">目標項目</th> <th style="width: 30%;">整備予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td style="text-align: center;">0床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td style="text-align: center;">9床</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td style="text-align: center;">0か所</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型デイサービスセンター</td> <td style="text-align: center;">0か所</td> </tr> </tbody> </table>		目標項目	整備予定	地域密着型介護老人福祉施設	0床	認知症高齢者グループホーム	9床	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	0か所	認知症対応型デイサービスセンター	0か所
目標項目	整備予定											
地域密着型介護老人福祉施設	0床											
認知症高齢者グループホーム	9床											
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	0か所											
認知症対応型デイサービスセンター	0か所											

	小規模多機能型居宅介護事業所	7 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1 か所
	地域包括支援センター	0 か所
	② 介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 ④ 既存の特別養護老人ホームの多床室について、居住環境の質を向上させるために、プライバシー保護のための改修を行う費用を助成する。 ⑥ 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、介護施設等へ配布する消毒液等の卸・販社からの一括購入、介護施設等への簡易陰圧装置・換気設備の整備にかかる費用を助成する。 ⑦ 介護人材の確保に向けて、介護施設等の事業者が当該施設等に勤務する職員の宿舍を整備するための費用の一部を助成する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	令和2年度末から令和5年度末までの施設整備数	
	目標項目	目標値
	地域密着型介護老人福祉施設	174 床
	認知症高齢者グループホーム	162 床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3 か所
	認知症対応型デイサービスセンター	4 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	9 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	4 か所
	地域包括支援センター	2 か所
アウトプット指標（達成値）	目標項目	整備数(R5 末)
	地域密着型介護老人福祉施設	280 床
	認知症高齢者グループホーム	234 床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 か所
	認知症対応型デイサービスセンター	0 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	18 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	5 か所
	地域包括支援センター	2 か所
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：(1)地域密着型介護老人福祉施設および(2)認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加 →指標(1)785人から1,036人に増加した。	

	<p>指標(2)2,097人から2,160人に増加した。</p>
	<p>(1) 事業の有効性</p> <p>地域密着型サービス施設等の整備により、地域密着型介護老人福祉施設をはじめとする各施設の定員数や施設数が増加し、高齢者が地域において安心して生活できる体制の構築に寄与した。</p> <p>また、介護施設等におけるゾーニング環境等の整備、多床室の個室化改修整備、簡易陰圧装置・換気設備の整備に対して助成を行うことにより感染症対策を推進した。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>各市町の施設整備事業者の公募状況等について適宜聞き取り等を実施し、必要な助言等を行うことにより、効率的に整備事業を進めることができた。</p> <p>各介護施設等のニーズを適宜把握し、ゾーニング環境等の整備、多床室の個室化改修整備、簡易陰圧装置・換気設備の整備、介護職員の宿舍整備を効率的に進めることができた。</p>
<p>その他</p>	